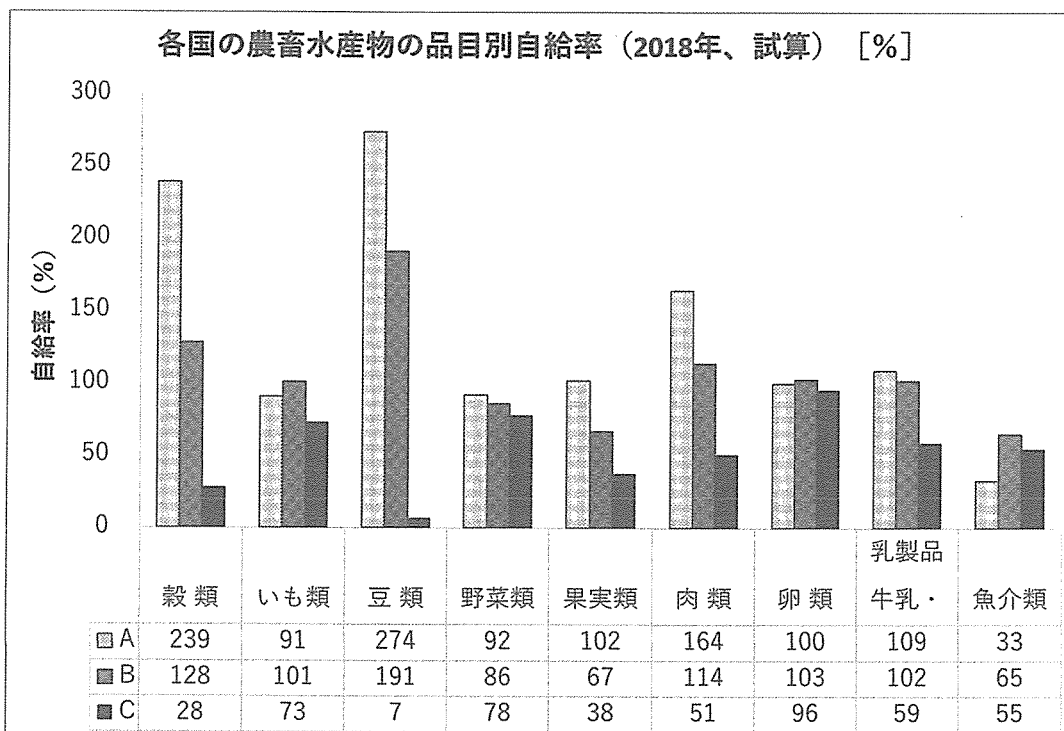


# 令和 5 年度 総合型選抜・自己推薦型 I 期問題用紙 (小論文)

## 家政学部 食物学科 食物学専攻

下のグラフは、2018 年の日本、アメリカ、オーストラリアの各国における品目別食料自給率を表したものである。以下の問いに答えよ。



(資料) 農林水産省「食料需給表」、FAO"Food Balance Sheets"を基に農林水産省で試算した。

(注) 1. 穀類のうち、米については玄米に換算している。

2. 牛乳・乳製品については、生乳換算によるものであり、バターを含んでいる。

3. 魚介類については、飼肥料も含む魚介類全体についての自給率である。

問 1. グラフから、A 国、B 国、C 国の特徴を述べなさい。

問 2. A 国、B 国、C 国は、日本、アメリカ、オーストラリアのいずれであるか。

そのように判断した理由とともに述べなさい。

問 3. 日本の食料自給率はどうなるとよいと思うか。そのために、(1) 国の政策としてできることと、

(2) 我々が生活の中でできることについて、自分の考えを述べなさい。

「以下の余白、裏面は下書きとして使用して構いません」